

自由民主党本部 御中

高市政調会長の発言に強く抗議し  
撤回と県民への謝罪を求めます

報道によれば、貴党の高市早苗政調会長が過日講演中に福島原発事故での「死者はいない」との趣旨の発言を行なったとのこと。日本共産党福島県議会議員団として、この発言に強く抗議します。

二年余が経過しても、事故は収束せず、県民が受けた被害の実相究明は困難を極めています。地震・津波に続く原発事故により、自治体がまるごと解体されるほどの広域避難を強いられた地域では、過酷な避難の過程で高齢者や障害者をはじめ少なくない方が命を落としました。また、農業者や酪農家、避難者など、自ら命を絶った人もおります。さらに福島県の災害関連死者数は認定されただけでも1400人を超え、大震災被災3県の関連死全体の約半数を福島県が占めています。原発事故の影響は明らかです。

原発事故は、今も福島県民に深刻な苦痛と被害を与え続けています。政権党の政調会長として高市氏の発言は不見識極まりないものであり、公式の場での発言の撤回と県民への謝罪を要求するものです。

以上

2013年6月18日

日本共産党福島県議会議員団

団 長 神山 悦子

副団長 阿部裕美子

同 宮川えみ子

政調会長 長谷部 淳

幹事長 宮本しづえ